



展示資料

「淀川両岸一覽」

(上り・下り 上下巻 全四冊)

「明治前期関西地誌図集成」
(二八八四年〜一八九〇年)



大阪工業大学図書館

工大図書館コレクション展示

淀川両岸一覽

琵琶湖から天満まで
旧淀川の旅

令和2年 2月3日(月) ↓ 9月30日(水) 大宮本館 2階学術雑誌室

よどがわりようがらいちらん
「淀川両岸一覽」とは

文久元(一八六一)年に刊行された四巻四冊からなる名所案内記です。大坂は八軒家の船着場から、摂津国と河内国の間をぬい、山城国との境に位置する橋本、大山崎のあたりまで、淀川を往来した三十石船さんじゅうこくせんの乗客たちが目にしたはずの風景を紹介するという趣向になっています。(大阪淀川探訪…絵図でよみとく文化と景觀」西野由紀、鈴木康久編より引用)

